

## 平成23年度酒々井町教育委員会11月定例会議 会議録

開催日 平成23年11月24日(木)

開催場所 役場西庁舎2階会議室

出席委員	委員長	坪内 東公	委員長職務代理者	大谷 文男
	委員	小山 優子	委員	浦壁 京子
	委員・教育長	東條 三枝子		
出席職員	こども課長	赤地 忠勝	学校教育課長	齋藤 喜一
	社会教育課長	浜野 敏幸	中央公民館長	福田 和弘
	給食センター所長	齋藤 喜一	プレミアム酒々井館長	菊間 利和
	こども課主幹(書記)	福田 良二		

1 開会時刻 午前10時00分

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 報告

報告第1号 教育行政について(公開)

報告第2号 酒々井町体育館のあり方(提言)について(公開)

(2) 議案

議案第1号 平成23年度12月補正予算(案)について(非公開)

4 次回会議の予定 平成23年12月21日(水)午後2時

平成24年 1月27日(金)午後2時

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午前11時15分

# 議 事 録

---

## 1 開会の言葉

坪内委員長

ただ今から、平成23年度酒々井町教育委員会11月定例会議を開催いたします。

---

## 2 会議録署名委員の指名

坪内委員長

本日の会議録署名委員は、浦壁委員にお願いします。

---

## 3 議題

坪内委員長

これから議事に入ります。本日の議題は報告が2件、議案が1件となります。

はじめに、非公開案件についてお諮りします。議案第1号「平成23年度12月補正予算（案）について」は、町議会に対する意見の申し出に関する案件であり、12月町議会に上程予定の予算案の内容が含まれますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、非公開にしたいと思っております。ご異議ございませんか。

（異議なし）

異議なしということですので、議案第1号は非公開といたします。

それでは、報告第1号「教育行政について」事務局から説明願います。はじめに東條教育長からお願いします。

東條教育長

委員長。それでは、私からは、前回10月21日に開催されました定例会議以降、今回の会議までの間の、対外的な行事を中心にご報告いたします。

10月22日（土）酒々井中学校青雲祭が開催され、合唱祭を中心に体育館での発表を拝見しました。1年生から順に3年生まで合唱をきいていると、3年間の子どもたちの成長ぶりに驚かされました。3年生の優勝クラスと選択音楽クラスが、小学校へ出向いて6年生に合唱をきかせたと聞いています。小学生に中学校へのあこがれを、そして、中学生には誇りを持ってもらえるこのような形での小中連携が継続して行われていることに感謝しているところです

10月23日（日）酒々井町史跡ウォーキングに委員の皆様方と参加しました。出発直前までの雨も上がり、ふるさとガイドの案内と地域の団体の皆さんのおもてなしに、心から感謝した一日でした。

10月28日（金）町体育館検討委員会が行われ、最終提言がとりまとめられ、11月4日（金）濱野委員長から町長へ提出されました。この後、これらについて、

社会教育課から詳細について報告があります。

10月29日～6日まで、公民館とプリミエールを会場に生涯学習フェスティバルが行われました。舞台発表や展示、実演販売とバラエティーに富んだ、エネルギー的な内容となりました。このあと、公民館から詳細について説明があります。

11月4日（金） 印旛郡市地方教育委員会連絡協議会主催の研修視察が実施され、本町からは教育委員全員が参加しました。人口減少地域の抱える様々な課題を解決するために、小学校の統合とあわせて小中一貫教育や幼保一元化に取り組み、鴨川市の小中一貫校 長狭学園等を訪問させていただきました。

11月7日（月）及び11月9日（水） 第一部会の小中学校音楽発表会が、佐倉市民音楽ホールにおいて開催されました。それぞれの学校の子ども達が、日々の練習の成果を十分発揮し、素晴らしい音楽発表会となりました。審査の結果、明日25日に行われる郡の音楽発表会には、合奏の部で酒々井小が、合唱の部で酒々井中が選ばれました。

最後に、お手元にありますように、平成23年度版の「酒々井の教育」が完成しました。今年度は、新たに行う盛年式や、来年度から始める交際交流事業の予察、さらにはエアコン設置に係る設計なども控えています。学校教育と社会教育はまさに車の両輪ですので、さらに充実させていきます。

私からの報告は以上です。

坪内委員長

ありがとうございました。続きまして、こども課からお願いします。

赤地こども課長

会議資料により説明する。

齋藤学校教育課長

会議資料により説明する。

浜野社会教育課長

会議資料により説明する

福田中央公民館長

会議資料により説明する。

齋藤給食センター所長

会議資料により説明する。

菊間プリミエール酒々井館長

会議資料により説明する。

坪内委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。委員の皆さんから何かご意見ご質問等ございますか。

小山委員

社会教育課長に伺います。10月27日の教育支援コーディネーター講座の内容を教えてください。

浜野社会教育課長

八街市実住小学校において開催され、学校支援事例の視察を行いました。参加者

は2名で、社会教育課からは、木内が出席しました。

小山委員

当町の学校支援の現状は、どのような状況ですか。

浜野社会教育課長

個別には実施されていますが、今後、組織的に実施していく予定であり、検討をしている段階です。

東條教育長

学校支援地域本部事業として、国が4年前から始めています。地域の力を学校支援に役立てて、教員が少しでも子どもと直接向かい合える時間を増やせないかという目的で始まった事業です。県内でも21市町がこの事業に取り組んでおり、スタートして3年間は、国が10/10負担の委託事業として実施していましたが、4年目からは、国・県・市町村がそれぞれ1/3ずつ出し合って行うことになっています。この事業を成功に導けるかどうかは、ひとえに学校と地域を結ぶコーディネーター役の方の力量にかかっているといても過言ではないようです。また、学校の管理職の意識、この2点が大きな問題となるようです。

八街市の実住小学校においては、当初から国の制度を活用した学校支援体制を整えてきたところであり、今年度、文部科学省から表彰を受けています。このように活発に事業を展開しており、現場で校長、コーディネーターのお話を聞けるということから、学校からも校長、教頭に参加していただきました。

来年度は、当町でも実施していきたいと考えており、先進地でさらに詳しい事例等を視察予定であり、委員の皆様にもご参加いただければと思います。

坪内委員長

学校支援という内容から、学校教育課の関連もあると思いますが、担当課は社会教育課になりますか。

浜野社会教育課長

両課にそれぞれ関連することもありますので、協力しながら実施していきたいと思えます。

坪内委員長

放射線量の低減対策について、町民の皆様にお知らせをするということでしたが、議会に対する報告はどのような形になりますか。

齋藤学校教育課長

本会議の行政報告で、生活環境課から取り組みに関する報告を行う予定です。

坪内委員長

11月8日、酒々井小学校用地購入に関する税務署協議の内容について、補足説明をお願いします。

赤地こども課長

9月補正予算で計上した用地購入予定の1筆について、公共用地の売買に係る税控除として5,000万円控除という制度があり、この特例を受けるための税務署との協議を行ったものです。

## 坪内委員長

他に質疑等がなければ、以上で報告第1号「教育行政について」は終わります。  
続きまして、報告第2号「酒々井町体育館のあり方（提言）について」説明をお願いします。

## 浜野社会教育課長

報告第2号 酒々井町体育館のあり方（提言）についてご説明いたします。酒々井町体育館の今後の方向性を検討するために設置した、酒々井町体育館検討委員会から別紙のとおり提言書の提出があり、検討委員会の目的が達成されたことにより、酒々井町体育館検討委員会を解散しましたので、報告いたします。

次の9ページをご覧ください。町長、教育長宛に濱野委員長から提言をいただいております。朗読させていただきます。

このたびは、課せられた、体育館が必要なのか、必要な場合はどのような規模・場所が良いのかなど、今後の町体育館の方向性について意見を交換した結果、本検討委員会としての意向がまとまりましたので、次のとおり提言します。

提言の背景 平成22年度に総合計画策定に向けて実施した町民意識調査では、「現在取り組んでいる」「これから取り組みたい」生涯学習では、すべての年代で「スポーツ」が最も高く、次いで「健康づくり」となっています。 国においても、スポーツの果たす役割りの重要性を規定したスポーツ基本法が平成23年8月に施行されました。 これらのことから、スポーツに対する町民のニーズや町体育館の建設に係る関心が高いものと思料されるところです。

提言の内容 本検討委員会としては、町の体育施設の利用状況及び今後の町民の生涯スポーツに対するニーズに応え、町民だれもが生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で心豊かに暮らすことのできるまちづくりを実現していくため、その活動の拠点施設として町体育館を整備することが必要です。

また、建設に当たっては、すべての人に優しいバリアフリー化の導入や災害時の緊急避難施設としての機能も充実させ、自然環境にも配慮した多目的に使用のできる体育館が望ましい。

### 提言する事項

- 1 建設に当たっては、町の人口規模・財政状況や町の総合計画などを勘案する中で、様々な施策の優先順位などを考慮し、多くの町民の方々に理解される体育館の建設が望ましい。
- 2 建設計画を具体的に進める場合には、提言内容を参考に建設検討委員会を設置するなど広く町民の理解を得ることが必要である。
- 3 新体育館には、町の災害時の緊急避難施設としても活用できる機能が不可欠である。
- 4 体育館の場所・規模などは、町民の多様なニーズやスポーツ需要に対応し、健康体力づくりの拠点として、誰もが利用しやすい施設とするべきである。

場所：緊急避難施設として活用するため総合公園に設置することを基本とすることが望ましい。

規模：アリーナについては、バレーボールコートが2面を取れる位の広さを確保することが望ましい。(25m×35m)

付帯施設：ミーティングルーム、更衣室(シャワー併用)、器具庫、トイレ、多目的室、トレーニングルーム、防災備蓄用倉庫などを併設することが望ましい。以上でございます。

11ページは、酒々井町体育館検討委員会の開催経過、12ページには、検討委員会の委員名簿がございます。13ページは、酒々井町体育館検討委員会設置要綱です。

なお、先程、行政報告の中で説明させていただきましたが、この提言書を11月4日に、濱野委員長から町長に直接提出しております。

町としての考え方といたしましては、体育館の必要性について提言があったことから、現在、策定中の総合計画の中で、様々な施策の優先順位を考慮しながら、建設することとしております。

坪内委員長

報告第2号「酒々井町体育館のあり方(提言)について」説明が終わりました。ご意見ご質問等ございますか。

私も委員として係わらせていただきました。9名の方からパブリックコメントもいただいております。

小山委員

今後の見通しについて、総合計画の中で優先順位を考慮するということですが、実現はいつになりますか。

浜野社会教育課長

前期の基本計画が平成28年度までの5カ年となっておりますので、計画期間内に実施していきたいと思っております。

浦壁委員

現在の町体育館の取り扱いはどのようになりますか。

浜野社会教育課長

具体的に何時というお話はできませんし、決定したことはありませんが、耐震性がない施設ですので、取り壊すことになると思っております。

坪内委員長

他に質疑等がなければ、報告第2号につきましては終わります。

続きまして、議案第1号「平成23年度12月補正予算(案)について」は、非公開により審議します。担当から説明をお願いします。

---

非公開案件 議案第2号 平成23年度9月補正予算(案)について  
審議結果：原案どおり可決

---

坪内委員長

以上で議案の審議は終了いたします。

---

#### 4 次回会議の予定

坪内委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

赤地こども課長

次回の会議予定でございますが、12月21日の水曜日、午後2時から、1月は27日金曜日午後2時から予定させていただきたいと思っております。

坪内委員長

次回会議は、12月21日の水曜日、午後2時、1月は27日金曜日、午後2時から実施するということですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

それでは、よろしく願いいたします。

---

#### 5 各委員の予定

坪内委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

赤地こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

小山委員

成人式は、例年、日曜日でしたが、来年は成人の日の月曜日に実施するのですか。

浜野社会教育課長

記載のとおり、来年は成人の日に実施します。

---

#### 6 その他

坪内委員長

続きまして、その他で何かございますか。

菊間プリミエール酒々井館長

プリミエール酒々井の利用統計についてご説明いたします。

(以下、会議資料により説明)

坪内委員長

その他として、大室台小学校の学校便りで、11月2、11、16日に英語教室という記載がありますが、この内容について説明いただけますか。

齋藤学校教育課長

外国語活動として、ALTを派遣している事業を記載しているものです。

---

## 7 閉 会

坪内委員長

その他ございませんか。

(特になし)

なければ、以上をもちまして平成23年度酒々井町教育委員会11月定例会議を  
終わらせていただきます。

(11時15分)

---

会議録署名委員長

委 員

会議録作成職員

こども課主幹